

教材4-A-(2)の解答

度数分布表

① 『度数分布表の問題』の解決のために

それぞれの言葉の意味

○ 度数とは、それぞれの階級に入っている個数

$a = (\text{総度数}) - (\text{26}^\circ\text{C以上 28}^\circ\text{C未満以外の度数の和})$

これより $a =$ $30 - (2 + 4 + 3 + 12 + 6)$
 $=$ 3

○ 相対度数とは、各階級の度数を、総度数でわった値

これより、最高気温が 30°C の日が入る階級の相対度数は

12 \div 30 $=$ 0.4

【表】ある市の9月の最高気温

階級(°C)	度数(日)
以上 未満	
22 ~ 24	2
24 ~ 26	4
26 ~ 28	a
28 ~ 30	3
30 ~ 32	12
32 ~ 34	6
合計	30

たしかめよう

右の【表】は、ある県の9月の最高気温の測定結果を度数分布表にまとめたものです。

【表】ある県の9月の最高気温

① 【表】の a にあてはまる数を求めなさい。

$a = 31 - (1 + 1 + 4 + 11 + 8 + 3)$
 $= 2$

2

② 最高気温が 34°C の日が入る階級の相対度数を求めなさい。

総度数が 30 34°C の日が入る階級の度数は 3

よって、相対度数は $3 \div 30 = 0.1$

0.1

階級(°C)	度数(日)
以上 未満	
22 ~ 24	1
24 ~ 26	a
26 ~ 28	1
28 ~ 30	4
30 ~ 32	11
32 ~ 34	8
34 ~ 36	3
36 ~ 38	0
合計	30